

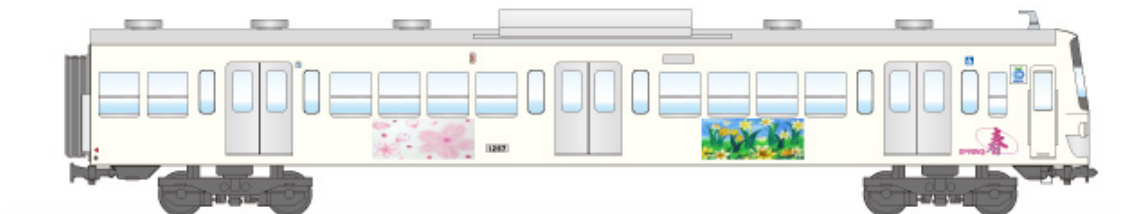
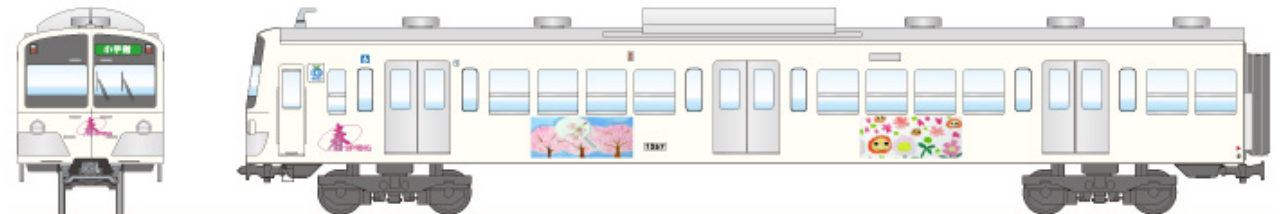
3月22日(月・祝)より 多摩川線に四季を彩った電車が走ります。 ～沿線の小学生の絵をラッピングし、出発式を行います～

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:後藤高志)では、3月22日(月・祝)より多摩川線にて四季をイメージした車両を運行いたします。

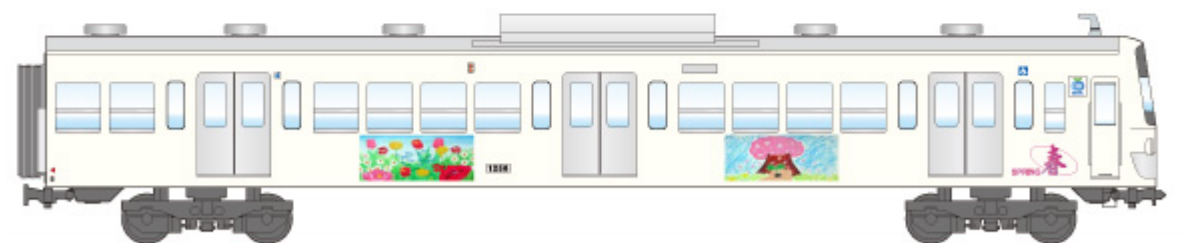
これは多摩川線沿線の春、夏、秋、冬をイメージしたラッピングを施すことでより親しみを感じていただくとともに、そのデザインを沿線の方から募集することで、地域との一体感を醸成するために運行するものです。今回のデザインは、沿線の府中市の小学校から「春」をテーマに募集し、そのデザインを車体側面に掲載します。掲載作品は346枚の応募のうち、厳正な審査の結果8枚の作品が選ばれました。作品は4両編成のうち武蔵境方先頭車両の両側面に4作品、是政方先頭車両に4作品が掲載されます。また、ご応募いただいたすべての作品を武蔵境の駅に3月19日(金)から6月中旬まで掲出します。3月22日(月・祝)には武蔵境駅にて掲載された児童への感謝状と記念品の授与など出発式を行います。

今後も春に続き、夏、秋、冬とそれぞれの季節を彩るラッピングを展開していきます。車両のラッピングは約4年間掲出する予定です。今後は6月頃に夏、9月頃に秋、12月頃に冬のデザインの車両が登場する予定です。

なお、今回導入される車両は従来の車両に比べ、リサイクル品の使用、車内案内表示器や車椅子スペースも設置されているなど環境やバリアフリーにも配慮された改修がされております。西武鉄道では日々ご利用いただいているお客さま、沿線地域の方々からより愛される多摩川線を目指してまいります。詳細は以下の通りです。



武蔵境方先頭車両



是政方先頭車両

<出発式概要>

- 日時 3月22日(月・祝) 10:20~10:50
- 場所 武蔵境駅ホームにて
- 内容 掲載された児童への感謝状と記念品の授与など

<多摩川線の概要>

- 営業区間 武蔵境～是政(8km、6駅)
- 沿革 1910年多摩鉄道として設立し、1917年(大正6年)に「多摩鉄道」として、武蔵境から北多磨(現白糸台)間で営業開始。1927年(昭和2年)に当時の西武鉄道(主に現在の新宿線)と合併。1964年(昭和39年)まで多摩川から建築資材用の砂利を運搬してきました。1967年(昭和42年)には貨物の取り扱いが廃止されました。以後沿線には住宅地が広がり、多くのお客さまにご利用いただいております。

2007年の12月8日(土)から16日(日)にかけて、多摩川線が「多摩鉄道」として1917年(大正6年)に営業を開始してから90年になったことを記念するとともに、日頃ご利用いただいているお客さまや地域の皆さまへ感謝の気持ちを込めて多摩川線90周年イベント「多摩川線90周年 Since1917」を実施しました。

◎お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888
営業時間：平日 9:00~19:00 土休日 9:00~17:00
※音声ガイダンスのご案内により操作してください。

以上